

大阪大学大学院人間科学研究科 教員公募

概要	大阪大学人間科学部は、心理学、社会学及び教育学の3部門により、我が国で最初に「人間科学」の学問分野を掲げた学部として1972年に設置されました。大学院は、1976年に大学院人間科学研究科修士課程が、1978年には同博士課程が設置されました。現在、大学院人間科学研究科・人間科学部は、行動科学、心理学、社会学、生物学、文化人類学、教育学、哲学、開発研究、地域研究を含めた幅広い分野の研究・教育活動を行っています。また2016年には幅広く「共生」の研究と実践を目指す「共生学系」が設置されました。この度、大学院人間科学研究科・人間科学部では、人間科学専攻(未来共生学講座もしくはグローバル共生学講座)における准教授又は講師を募集いたします。
1. 職名	准教授(任期無)又は講師(テニュアトラック職:任期有) ※候補者の業績等を考慮の上、従事していただく職務および職名を決定します。
2. 募集人数	1名
3. 所属	大学院人間科学研究科(人間科学専攻 未来共生学講座もしくはグローバル共生学講座) ※候補者の研究内容により、配属される講座を決定します。
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘1-2)
5. 専門分野	共生学 https://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/graduate/304
6. 職務内容	(1) 教育 ・大学院及び学部において、共生学系の演習・実験実習・研究指導等の授業を担当すること。 ・全学共通教育科目(教職に関する科目を含む)を担当すること。 (2) 研究 ・共生学系の分野において理論と実践とをともに踏まえ、社学連携を視野にいたれた研究を行うこと。 (3) その他 ・研究科と学部の運営業務に従事すること。
7. 応募資格	(1) 博士の学位を有すること、あるいはそれと同等の研究歴を有すること。 (2) 広く共生にかかわる研究業績を有すること(現在の人間科学研究科における、共生学系の諸分野の研究に限定するものではない)。 (3) 英語及び日本語が堪能であり、国際的な研究活動もしくは国外の研究者との共同研究の実績を有すること。
8. 採用日	2021年4月1日以降のできるだけ早い時期。遅くとも2022年4月1日の着任が必須。
9. 契約期間	准教授の場合:期間の定めなし 講師の場合:着任後5年間。任期満了日の一年前までに審査を行い、適格と認められた場合は、任期の定めのない講師又は准教授として継続雇用される。 前述の審査において必要と認められる場合は、再任(任期3年・1回限り)することができる。 再任の場合は、任期満了日の一年前までに再度審査を実施し、適格と認められた場合は任期の定めのない講師又は准教授として継続雇用される。
10. 試用期間	6ヶ月
11. 勤務形態	【准教授の場合】 「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 【講師の場合】

	<p>「37. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>※専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)</p>
12. 給与及び手当	<p>【准教授の場合】 「10. 国立大学法人大阪大学教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html (ただし、令和3年4月1日以降の採用者については、同日に導入を予定している新年俸制(基本給と業績給(業績変動賞与)で構成された年俸額と、月給制と同様に諸手当及び退職手当を支給する制度)を適用する予定ですので、あらかじめご承知おき願います。)</p> <p>【講師の場合】 「40. 国立大学法人大阪大学任期付教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html (ただし、令和3年4月1日以降の採用者については、同日に導入を予定している新年俸制(基本給と業績給(業績変動賞与)で構成された年俸額と、月給制と同様に諸手当及び退職手当を支給する制度)を適用する予定ですので、あらかじめご承知おき願います。)</p>
13.社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	<p>応募書類は英語または日本語で記述のこと</p> <p>(1) 履歴書(様式は自由)4部(1部原本、3部複写) (2) 研究業績一覧(様式は自由:著書、査読の有無を明記した公刊論文、調査報告書等を種類毎に記載。獲得した外部資金、学会活動状況、国際的な共同研究実績、社会貢献実績も記載)4部(1部原本、3部複写) (3) 代表的な業績を5編程度選び、著書の場合は1部、論文の場合は4部(複写可) (4) 現在までの研究および教育活動(日本語1200字程度)4部 (5) 共生というテーマにおける研究および教育の抱負について(日本語2500字程度)4部 その際、大阪大学人間科学研究科共生学系で編集した『共生学宣言』(大阪大学出版会、2020年)および『共生学が作る世界』(大阪大学出版会、2016年)で著されている、人間科学研究科における共生学系の創設に関する理念を必ず参照すること。 (6) 問い合わせが可能な推薦者2名(氏名、所属、職、連絡先)</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p> <p>※ 応募書類については返却いたしません。</p>

15. 送付先及び問合せ先	<p>応募書類の提出は郵送に限ります。</p> <p>〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2 国立大学法人大阪大学大学院人間科学研究科 未来共生学講座 檜垣立哉 宛</p> <p>※封筒の表に、「人間科学専攻(未来共生学講座もしくはグローバル共生学講座)准教授/講師応募書類在中」と朱書きすること。</p> <p>※簡易書留で送付すること。</p> <p><問い合わせ先> 大阪大学大学院人間科学研究科 未来共生学講座 檜垣 立哉 E-Mail higaki@hus.osaka-u.ac.jp</p>
16. 応募期限	2021年1月15日(金) 必着(日本時間)
17. 選考方法	<p>候補者の経歴や業績等を踏まえ、准教授相当候補者とされれば、准教授(任期なし)候補者として選考を行います。また、講師相当候補者とされ、かつ博士取得後おおむね5年以内である者(又はこれに相当すると認められる者)であれば、テニュアトラック講師(任期付き5年)としての候補者として選考を行います。</p> <p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募期限から2週間以内に通知をします。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については准教授の場合、国立大学法人大阪大学教職員就業規則等、講師の場合、国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学では、男女協働推進や若手研究者支援に取り組み、教員における多様性の促進と国際化を目指しています。子育てや介護の両立支援にも力を入れています。 ・人間科学研究科は、意欲ある若手研究者、女性研究者、外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。 <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学